

## 演題：アヴェ・マリアのヴァイオリン と世界記憶遺産

講師：香川宣子氏

日時：2019年2月24日(日)  
13:30～15:30

場所：鳴門市ドイツ館 大会議室1F  
(入場無料)



### プロフィール

徳島市生まれ。内科医、小説家。  
代表作2013年「アヴェ・マリアのヴァイオリン」KADOKAWAで小説家デビュー。2014年同作品が第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書(高校の部)に選定される。他著書に「日本からあわストリートが始まります」ヒカルランド出版。

### < 講演会のおさそい >

この小説は人類史上最悪の戦争となった二つの大戦を背景に、一つは日本の片隅にあった「板東俘虜収容所」と、もう一つはポーランドのドイツナチスの強制収容所「アウシュビッツ」を舞台に、史実に基づきフィクション化された小説です。一方の収容所は天国、片や地獄となった「強制収容所」でした。

ユダヤ人で14歳の主人公ハンナは、愛用のヴァイオリンと共にアウシュビッツに連行されますが、音楽の持つ不思議な力によって奇跡的に生還します。それから70年を経て、奇しくもそのヴァイオリンが、この徳島の14歳の「あすか」の手元に届くのです。徳島発のこの小説は、今や英語翻訳をされ、世界中に広がって行こうとしています。

既に、アウシュビッツは世界の遺産に選定されています。次は、その対極にあった「板東俘虜収容所」です。二つの「文化・記憶遺産」は、人類共通の知的財産として、永久に語り継がれて行きます。その事によって、再び大戦を起こさせない大きな力になって行く事でしょう。百年を経て、私達のまちが今や世界の舞台に登場しようとしています。一人でも多くの市民の皆さんのご参集をお待ちしております。

### 文化行事

歌：「ふるさと阿波のまほろば」ギンター知枝  
演奏：オカリナグループ「四季の音」  
藤森美恵子・山川明美・井内恵子・正木美保子  
みんなで「第九」を歌おう！・劇団「エベレスト・ザ」  
朝田椀さん(3歳)「春よ来い」  
(日本童謡協会主催全国大会銅賞受賞)



主催：ユネスコ「世界の記憶」遺産登録推進市民協議会  
阿波のまほろば実行委員会(事務局 689-1227)  
WeLove ならとまちづくり活動応援事業